

第3回放射線セミナー

テーマ：「肺がんの早期発見と最新治療」

日時：2016/01/30（土）14:00-16:45

会場：神戸市教育会館 大ホール <http://www.kobekhall.com/>

目的：肺がんの早期発見と最新治療をテーマに、基礎講演として低線量 CT を用いた肺がん検診から肺がんの画像診断、特別講演として最新の外科治療、放射線治療の進歩まで、最先端で活躍中の診療放射線技師、放射線診断科ならびに治療科医師、呼吸器外科医師からの講演と意見交換を行い、肺がんの早期発見と最新治療についての理解を深める。また、解りやすい講演を依頼し医療関係者の理解を深める。

共催：兵庫県がん診療連携協議会、兵庫県放射線医会、兵庫県放射線技師会

対象：医師、放射線技師、その他の医療関係者など（約 200 名）

14:00

開会あいさつ

兵庫県がん診療連携協議会 議長

足立秀治（あだち しゅうじ）

兵庫県放射線医会 会長

杉村和朗（すぎむら かずろう）

14:15-15:05

基礎講演 座長：神戸赤十字病院 放射線科部 係長

新井 純一（あらい じゅんいち）

1. 「CT による肺がん検診の撮影技術」（20 分）

兵庫医科大学病院 放射線技術部

名定敏也（なさだ としや）

2. 「肺がんの CT 診断 - 肺がんの組織型と CT 所見 -」（30 分）

静岡県立静岡がんセンター 画像診断科部長

遠藤正浩（えんどう まさひろ）

休憩（15:05-15:15）

15:15-16:20

特別講演 座長：神戸低侵襲がん医療センター 院長

藤井正彦（ふじい まさひこ）

1. 「胸腔鏡を使った肺がん手術 - 小さな傷で根治性を保つ -」（30 分）

神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器外科部長 がんセンター長

高橋 豊（たかはし ゆたか）

2. 「肺癌の放射線治療の進歩 - 粒子線治療も含め -」（30 分）

兵庫県立粒子線医療センター 院長

沖本智昭（おきもと ともあき）

追加発言：座長（藤井先生）より（5 分程度）

質疑応答 16:20-16:35

閉会挨拶 16:40 兵庫県放射線技師会 会長

清水 操（しみず みさお）